

令和 5 事業年度決算報告書

事業報告・財務諸表

公益財団法人 市原市文化振興財団

令和5事業年度 公益財団法人市原市文化振興財団事業報告 概要

当財団は、市原市の芸術文化、生涯学習及びコミュニティを振興するため、財団の持つ専門性や総合力を活かしながら、「市原市文化振興計画」の基本理念である「ひと輝き まち輝く 文化の香り高いまち いちはら」を念頭に、行政や市民をはじめ、各種文化団体等と連携・協力しながら市内の芸術文化の振興等に寄与するため各種事業を実施しております。

令和5事業年度については、市原市市制施行60周年・千葉県誕生150周年の節目の年を市原市と連携を図りながら、財団の持つノウハウ等を最大限活用し、記念事業等の実施に全力で取り組みました。

また、本市の芸術文化及びコミュニティの振興を目指して事業の推進を図るとともに、利用者が安心・安全に施設を利用できるよう適切な管理運営に努めることで、施設の利用件数及び利用者数の増加に繋げることができました。

【公益目的事業】

文化事業については、事業計画に沿って、自主文化事業、指定管理文化事業、受託文化事業の合計34事業を実施することができました。

市原市市制施行60周年記念事業の「新BS日本のうた」公開収録や「エンジン01in市原」を市原市と連携を図りながら実施したほか、プロのオーケストラと市内中学生が共演した千葉県誕生150周年・市原市市制施行60周年記念「千葉交響楽団特別公演」、有名アーティストの音楽公演などの鑑賞型事業や、幅広く文化芸術に親しむことを目的に市原市文化団体連合会と協働し実施した「文化芸術ワークショップ」、市内小学校へ出向き、子供たちに科学のおもしろさを伝えるアウトリーチ型事業の「出前講座サイエンスショー」など、様々な事業展開を図ることで幅広く文化芸術に親しむことのできる機会の提供に努めました。また、新規事業として、中学校の文化部活動の地域へのスムーズな移行に繋げることを目的とした「市原市中学生吹奏楽地域活性化事業」を実施し、学校外での練習場所の提供や外部講師による指導等を行うとともに、他校の生徒と練習することで地域の交流を深め、中学生の吹奏楽活動の新たな取り組みにも挑戦してまいりました。

施設管理事業については、コロナ禍以前の利用水準に戻すことを目標とし、市民が安心・安全に利用できるよう、市原市市民会館（以下「市民会館」という。）の適切な施設運営を行いました。市民会館施設の利用件数及び利用者数は、令和4事業年度と比較してホール・会議室等ともに増加しました。

【収益事業等】

宴会室での飲食提供事業については、宴会室を新型コロナウイルスワクチンの接種会場や事務局運営として使用したため、令和4事業年度に引き続き休止としました。また、市民会館施設の利用が増加したことに伴い、各種公演のチケット受託販売事業と舞台看板、ピアノ調律等の施設利用者の利便性向上のための事業を合わせた収益は、令和4事業年度と比較し増加しました。

I 公益目的事業

1 文化事業

(1) 自主文化事業

財団の自主文化事業として、中学校文化部活動の地域へのスムーズな移行に繋げることを目的とした事業や、市内の学校や公共施設等へ出向いてのアウトリーチ型事業や動画による公演の配信、文化芸術に携わる人々を育成・支援する文化振興ボランティア事業やアーティストの登録・育成事業などを実施しました。

①自主文化事業（動画再生回数は令和6年3月31日時点）

| 番号 | 事業名 | 実施日及び 実施会場 | 入場者数 視聴回数 | 事業概要 |
|----|------------------------|---|---------------------|--|
| 1 | いちほら Artists Power | 令和6年3月31日現在 登録アーティスト数 56組 | | 財団主催の事業や市民団体等が主催するイベントに出演していただける文化芸術アーティストを募集・登録し、アーティストに活躍の場を提供するほか、文化芸術の力で市原市をもっと元気にするを目的とした育成型事業。 |
| 2 | いちほら 文化振興ボランティア | 令和6年3月31日現在 登録ボランティア数 25名 | | 財団が主催する事業において、運営をサポートしていただくボランティアを募集・登録することで、文化振興に参加する人材を育成する育成型事業。 |
| 3 | 文化情報紙 「おんぷ」 | 年4回発行 | | 財団の文化事業の情報や市民会館のイベント情報等を掲載する文化情報紙を発行する広報事業。 |
| 4 | SNS フォローアップ広報 事業 | 令和6年3月31日現在 フォロワー数 1,843名 | | SNSで発信する財団の文化事業の情報や市民会館のイベント情報等をより多くの人に届けられるようにフォロワー数を増やすことを目的とした広報事業。 |
| 5 | 市原市中学生吹奏楽地 域活性化事業 | 【練習講座】 5月21日 大・小ホール 【演奏会】 9月23日 大ホール | 54名 610名 | 部活動の地域移行を踏まえ、市民演奏団体の参加、学校外での練習場所の確保や外部講師による指導等を実際に行うことにより、課題・問題点を検証し、その後スムーズな移行に繋げることを目的とした事業。 |

| | | | | |
|----|---|---|-------------------------|--|
| 6 | 出前講座 サイエンスショー | 5月30日 31日 6月1日 2日 市内小学校 | 1,382名 | 市内各小学校に出向き、市原市の将来を担う子供達に科学のおもしろさを伝えるとともに不思議な体験から、児童達の自己啓発を促し、生涯学習の一助となることを目的とした生涯学習事業。 |
| 7 | 伝統芸能普及事業 「かぶき」ってなんだろう!? | 6月20日 21日 22日 市内小学校 | 1,778名 | 市内各小学校に出向き日本の伝統芸能を普及し、体験を交えて身近なものに感じられることを目的とした生涯学習事業。 |
| 8 | 出前寄席 桂竹千代独演会 | 7月16日 姉崎公民館 7月17日 ちはら台コミュニティーセンター | 64名 89名 | 市民により身近な場所で伝統文化に触れる機会を提供する目的で開催する出張・鑑賞型事業。 |
| 9 | 和楽器体験コンサート 伝統芸能スコラ | 8月6日 大ホール (舞台上) | 55名 | 歌舞伎に使用される楽器による演奏を実体験する機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする体験・鑑賞型事業。 |
| 10 | 「まちくる!」 vol.39 くるみボタンLive vol.40 市原市市制施行60周年 記念事業「秋の民謡コンサート」 | 令和5年 9月18日 ライブハウス &レストラン 萬花園 10月14日 ユニモちはら台 | 32名 150名 | 「いちはら Artists Power」登録アーティスト等を活用し、市内各所でイベントを実施するほか、動画共有サイトにてミニコンサートを動画配信する等、アーティスト育成及び市原市の芸術文化活動振興を目的とする育成・鑑賞型事業。 ポップスユニット「くるみボタン」によるミニコンサート。 「市原市民謡協会」による民謡コンサート。 |

| | | | | |
|----|--|-----------------------------|--------------|--|
| | vol. 41 民族楽器アルパを聴こう！ | 12月16日 菊間コミュニティ・保健福祉センター | 100名 | ラ・ルーナ 五味章子氏による民族楽器アルパのミニコンサート。 |
| | vol. 42 動画配信バージョン 二胡で奏でる日本の名曲コンサート | 動画配信 令和6年 3月25日公開 | 視聴回数 118回 | 二胡奏者である高橋明花氏によるミニコンサート。 |
| 11 | スティーロパンコンサート | 11月11日 小ホール | 115名 | 市原市内で殆ど見たり聞いたりすることのない楽器に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする事業。 |
| 12 | 映画名作劇場 「劇場版おいしい給食ー卒業ー」 「浅田家！」 | 令和6年 1月21日 大ホール | 63名 114名 | メディア芸術のひとつである映画の中から高い評価を得た作品を鑑賞し、作品の持つ芸術性に触れる機会を提供する鑑賞型事業。 |

②共催公演事業

| 番号 | 事業名 | 実施日及び実施会場 | 入場者数 | 事業概要 |
|----|---------------------------------------|-----------------------|--------|---|
| 1 | 稲川淳二の怪談ナイト | 令和5年 8月20日 大ホール | 690名 | 豪華なセットと怪談話による公演を共催することで、市民が芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とした鑑賞型事業。 【主催】 KMミュージック |
| 2 | 市原市市制施行60周年記念 明治大学マンドリン倶楽部チャリティ演奏会 | 9月9日 大ホール | 1,028名 | 明治大学マンドリン倶楽部の公演を共催することで、市民の音楽文化を広めることを目的とする鑑賞型事業。 【主催】 明治大学校友会市原地域支部 |
| 3 | 市原市市制施行60周年記念 市原市楽友協会 市民コンサート | 12月3日 大ホール | 911名 | 市内の音楽愛好家団体の公演を共催することで、市民に音楽文化を広めることを目的とした鑑賞型事業。 【主催】 市原市楽友協会 |

| | | | | |
|---|-----------------------------|-----------------------|--------|--|
| 4 | 市原フィルハーモニー 管弦楽団 定期演奏会 | 令和6年 2月11日 大ホール | 1,130名 | 市内のアマチュア管弦楽団の公演を共催することで、市民の音楽文化を広めることを目的とする鑑賞型事業。 【主催】市原フィルハーモニー管弦楽団 |
| 5 | みらいを奏でる音楽会 | 3月9日 大ホール | 1,300名 | プロのアーティストの公演を市内企業と共催公演することにより、市民の音楽文化の発展とコミュニティの振興を目的とした鑑賞型事業。 【主催】出光興産株式会社 |

③支援事業

令和5事業年度の支援事業の実施はありませんでした。

(2) 指定管理文化事業

市民会館施設の設置目的を達成するための事業で、優れた芸術文化を創造・鑑賞・体験する機会を提供するために、市民会館を市原市の文化の拠点と位置づけ、次の事業を実施しました。

| 番号 | 事業名 | 実施日及び 実施会場 | 入場者数 視聴回数 | 事業概要 |
|----|--------------------------------|---|------------------|---|
| 1 | 県民芸術劇場 親子で楽しむ 室内管弦楽コンサート | 4月22日 小ホール | 408名 | 0歳からの子供を対象に室内楽コンサートを開催し、聴くだけでなく実際に楽器演奏体験をすることで、未来を担う子供達にクラシック音楽の素晴らしさを感じてもらうことを目的とした体験・鑑賞型事業。 |
| 2 | 浜崎あゆみコンサート | 7月8日 大ホール 7月9日 大ホール | 1,416名 1,401名 | 人気アーティストの公演を実施することで、市原市民に高度な舞台技術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする事業。 |
| 3 | 市民会館探検ツアー | 7月28日・29日 大ホール及び小ホール 28日 (1回目) 40名 (2回目) 33名 29日 (1回目) 34名 (2回目) 43名 | | 市民会館の裏側をより深く知ってもらい、舞台技術や舞台芸術への興味・関心を啓発するために実施した参加・体験型事業。 |

| | | | | |
|---|---|--|--|---|
| 4 | 文化芸術 ワークショップ | 8月26日 ホール棟 9月3日 会議室棟 | 50名 77名 | 市原市文化団体連合会と連携し、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造や地域文化の活性化につなげることを目的とした育成型事業。 |
| 5 | 芸術家支援・育成事業 「バレエレッスン」 | 9月10日 大ホール | 33名 | 新進芸術家等に、より質の高いプロによる実践的な講習会を提供することで、次代を担う芸術家を育成することを目的とする支援・育成事業。 |
| 6 | 市原市市制施行60周年 記念 市原市文化祭 「三曲大会」 「合唱祭」 「工芸展」 「謡曲大会」 「アンサンブルフェスタ」 「民謡秋まつり」 「音の輪きずな祭」 「短歌大会」 「吟詠剣詩舞大会」 | 9月24日 小ホール 9月24日 大ホール 10月6日・7日 会議室棟 10月14日 小ホール 10月14日 大ホール 10月15日 小ホール 10月15日 大ホール 10月22日 会議室棟 10月22日 小ホール | 250名 500名 463名 50名 550名 200名 542名 45名 152名 | 地域の伝統や文化を育み伝承していくため、市民が文化活動で鍛錬した成果発表の場を設けることで、市民文化活動の活性化を図ることを目的とし、市民と協働し元気なふるさとづくりを目指す参加・鑑賞型事業。 市民や団体が箏、三弦、尺八の3種の楽器を用いて、古曲、現代曲等の演奏を披露する文化公演。 市民や団体が女声、男声、混声、手話コーラスなどの合唱を披露する文化公演。 ガラス工芸や陶芸、木工、染色、磁器絵付けなどを展示する文化事業。 幅広い世代の市民や団体が能の詞章を謡う謡曲を中心に披露する文化公演。 各種の楽器演奏団が様々な形態の合奏を披露する文化公演。 市民や団体が豊作、祭などに彩られる秋を舞台上で唄、三味線等で表現する文化公演。 音を楽しみ音でつながる新たな演舞スタイルを披露する文化公演。 市民が応募した短歌を発表する文化事業。 市民や団体が吟詠に合わせ舞う剣舞と詩舞という古武道の格式と詩の心を表現する文 |

| | | | | |
|-----------------------------------|---|--------------------------------|-------------------------------------|--|
| | 「民舞大会」 | 10月22日 大ホール | 300名 | 化公演。 市内の舞踊各流派の団体が、艶やかな着物姿で踊りを披露する文化公演。 |
| | 「茶会」 | 11月12日 会議室棟 | 85名 | 市民や団体が茶の作法を伝え、披露する文化事業。 |
| | 「郷土芸能大会」 | 11月12日 小ホール | 500名 | 市内各地域で伝承される郷土芸能である「お囃子」や「ひょっとこ踊り」などを披露する文化公演。 |
| | 「ハワイアンフラ祭り」 | 11月12日 大ホール | 500名 | 市民や団体がハワイアンフラの魅力を伝え、披露する文化公演。 |
| | 「歌謡祭」 | 12月10日 小ホール | 300名 | 市民や団体が日頃から練習している歌謡を披露する文化公演。 |
| | 「バレエ合同公演」 | 12月10日 大ホール | 700名 | 市民や団体がバレエの華麗な舞を披露する文化公演。 |
| ※市民会館以外の会場では、次の催物を実施しました。 | | | | |
| 「美術展」「盆栽展」「華道展」「俳句大会」「菊花展」「朗読音楽劇」 | | | | |
| 7 | 市原市市制施行60周年 記念事業 「新BS日本のうた 公開収録」 | 10月19日 大ホール | 970名 | NHKテレビ番組の公開収録を実施し、市原市民に著名なアーティストの歌を聴く機会を提供することを目的とする鑑賞型事業 |
| | 「エンジン01 in 市原」 | 令和6年 1月26日 | オープニング 819名 ガラコンサート 1,000名 | 各分野の表現者・思考者たちが日本文化のさらなる深まりと広がりを目指して参集したボランティア集団による講演等を行うことで、市内の芸術文化の振興を図る事業。 |
| | | 1月28日 大ホール | クロージング 752名 | |
| 8 | 市原市市制施行60周年 記念 「市原市小学校音楽 発表会」 「市原市中学校音楽 発表会」 | 11月1日 大ホール 11月2日 大ホール | 1,500名 1,500名 | 市内の小・中学生が芸術文化活動の成果を発表する場を設け、音楽芸術の向上と地域社会の活性化を図ることを目的とした参加・鑑賞型事業。 |

| | | | | |
|----|--|-----------------------|--------|---|
| | 「特連文化フェスティバル」 | 12月8日 大ホール | 300名 | 市内小中学校特別支援学級及び千葉県立市原特別支援学校の学生が日頃の学習や文化的活動を発表する場を設け、芸術文化に親しむことで地域コミュニティの交流と教育の向上並びに福祉の増進を図ることを目的とした参加・鑑賞型事業。 |
| 9 | 市原市市制施行60周年 記念事業 夢の架け橋コンサート | 11月3日 大ホール | 955名 | 市内の小中学校・高等学校吹奏楽部及び合唱部で、各種大会及び音楽コンクールなどに出場し各賞に輝いた学校にその成果を披露できる場を提供するとともに、市民がその演奏や合唱を鑑賞することで、音楽芸術文化の向上を目的とした参加・鑑賞型事業。 |
| 10 | 千葉県誕生150周年 市原市市制施行60周年 記念 千葉交響楽団特別演奏会 | 12月23日 大ホール | 1,084名 | プロのオーケストラによる演奏会を開催する。その中でプロと市内中高生等の合同演奏を行い音楽芸術文化の活性化を目的とする参加・鑑賞型事業。 |
| 11 | 親子劇場 しまじろうコンサート | 令和6年 1月27日 大ホール | 1,509名 | テレビでお馴染みの子供に人気の着ぐるみの公演を実施することで、これからの未来を背負って立ついちはらの子供たちに生涯学習の機会を提供するとともに、情操教育の一助となる鑑賞型事業。 |
| 12 | 三浦大知コンサート | 2月3日 大ホール | 1,451名 | 人気アーティストの公演を実施することで、市原市民に高度な舞台技術や音楽に触れる機会を提供し、文化芸術の振興を目的とする事業。 |
| 13 | いちはら名人寄席 | 2月4日 小ホール | 459名 | 日本の伝統話芸である落語を鑑賞する場を提供し、高い芸術性を備えた娯楽に触れる機会をつくとともに、豊かな文化と芸術の振興を目的とした鑑賞型事業。 |
| 14 | 市原市市制施行60周年 記念事業 いちはら俳句 | 募集期間 | 応募人数 | 言語によって表現される文芸のひとつであ |

| | | | | |
|----|--|--|--|--|
| | チャレンジ 夏井いつき 句会ライブ | 令和5年 7月1日～ 8月31日 結果発表 12月1日 令和6年 2月24日 小ホール | 322名 応募句数 557句 視聴回数 659回 248名 | る俳句にチャレンジし、著名な俳人に評価される機会を提供することで、市民の創作活動の向上と文化振興を目的とする参加型事業。 応募作品を俳人・夏井いつき氏が選句し、講評を動画配信するとともに、入賞作品を市民会館1階文化情報スペースで展示。 2月には夏井いつき氏を招聘し、「句会ライブ」を開催。 |
| 15 | 市民参加型事業 ICHIHARA ダンスパフォー マンスステージ DLiVE | 3月24日 大ホール | 1,115名 | 市民や団体と財団が協働して作り上げる熱気あふれるステージを披露した市民参加型事業。 |

(3) 受託文化事業

市原市・市原市教育委員会の主催する「更級日記千年紀文学賞授賞式」及び「更級日記千年紀講演会」の運営業務を受託しました。

| 番号 | 事業名 | 実施日及び 実施会場 | 入場者数 | 事業概要 |
|----|--|------------------------|------|---|
| 1 | 市原市市制施行60周年 記念 更級日記千年紀 文学賞授賞式 | 令和5年 11月18日 小ホール | 87名 | 市原市・市原市教育委員会の主催する「更級日記千年紀文学賞授賞式」の運営業務を受託する事業。 |
| 2 | 市原市市制施行60周年 記念 更級日記千年紀事業 講演会 (京極夏彦講演会) | 令和6年 3月25日 小ホール | 363名 | 市原市・市原市教育委員会の主催する「更級日記千年紀事業講演会」の運営業務を受託する事業。 |

2 施設管理運営事業

(1) 施設管理及び施設貸出

①ホール・会議室等の貸出業務

施設貸出業務は、コロナ禍以前の利用水準に戻すことを目標とし、市民が安心・安全に利用できるよう、適切な施設貸出を行いました。令和5事業年度は、ホール棟の電気設備更新工事のため、令和6年2月にホール棟が11日間休館となったものの、令和4事業年度と比べ利用件数及び利用者数ともに増加しました。

ア. 利用件数

(単位：件)

| 区分 | 大ホール | 小ホール | 会議室等 | 宴会室 | 計 |
|-------|--------|--------|--------|-----|--------|
| 令和4年度 | 159 | 188 | 1,735 | 0 | 2,082 |
| 令和5年度 | 174 | 239 | 1,939 | 0 | 2,352 |
| 前年度対比 | 109.4% | 127.1% | 111.7% | — | 112.9% |

イ. 利用者数

(単位：人)

| 区分 | 大ホール | 小ホール | 会議室等 | 宴会室 | 計 |
|-------|--------|--------|--------|-----|---------|
| 令和4年度 | 60,680 | 30,490 | 32,956 | 0 | 124,126 |
| 令和5年度 | 77,358 | 36,140 | 41,856 | 0 | 155,354 |
| 前年度対比 | 127.4% | 118.5% | 127.0% | — | 125.1% |

②保守点検・管理業務委託

利用者の安全、安心を最優先に考え、設備機器等の保全を図るため、下記のとおり保守点検等を委託しました。また、修繕が必要な箇所については、優先順位を付けて限られた修繕予算を有効に活用しました。

| 番号 | 委託業務名 |
|----|--------------|
| 1 | 建物管理業務委託 |
| 2 | 緑地管理業務委託 |
| 3 | 消防設備保守業務委託 |
| 4 | 昇降機保守業務委託 |
| 5 | 吸収冷温水機保守業務委託 |
| 6 | ホール舞台保守業務委託 |
| 7 | ホール照明保守業務委託 |
| 8 | 放送装置保守業務委託 |

| | |
|----|-------------------------|
| 9 | ピアノ保守業務委託 |
| 10 | 電話交換機設備保守業務委託 |
| 11 | 一般廃棄物処理業務委託 |
| 12 | 産業廃棄物処理業務委託 |
| 13 | ストレージタンク性能検査に伴う受検準備整備委託 |
| 14 | エネルギー施設蒸気ボイラ点検業務委託 |
| 15 | 窒素酸化物濃度測定業務委託 |
| 16 | 飲料水水質検査委託 |
| 17 | 簡易専用水道検査委託 |
| 18 | 舞台運営業務委託 |

II 収益目的事業

1 宴会室における飲食提供事業

令和5事業年度の飲食提供事業は休止いたしました。

2 その他公益目的事業の推進に資する事業

(1) チケット受託販売事業

施設利用者へのサービスの充実を図り、広く舞台芸術の鑑賞の機会を促すため、当財団が主催する公演以外のチケットを受託販売する事業を実施しました。

(2) 施設利用者の利便性向上のための事業

市民会館において、施設利用者の利便性向上とサービスの充実を図るため、看板、飾花、ピアノ調律等の利用者サービス事業を実施しました。

III その他の事業

施設利用者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出・維持管理を行う事業を実施しました。

IV その他

1 理事会について

| 回数 | 開催年月日 | 提出議案 | | 経過 |
|-----|----------|------|---|------|
| 第1回 | 5年4月1日 | 第1号 | 常務理事（業務執行理事）の選定について | 原案可決 |
| 第2回 | 5年5月18日 | 第2号 | 令和4事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業報告について | 原案承認 |
| | | 第3号 | 令和4事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支決算について | 原案承認 |
| | | 第4号 | 令和5事業年度第1回評議員会の開催について | 原案可決 |
| 第3回 | 5年6月8日 | 第5号 | 理事長（代表理事）の選定について | 原案可決 |
| 第4回 | 5年12月4日 | 第6号 | 令和5事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業計画の変更について | 原案承認 |
| | | 第7号 | 令和5事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支補正予算（第1号）について | 原案承認 |
| | | 第8号 | 公益財団法人市原市文化振興財団職員の定年等に関する規則の制定について | 原案可決 |
| | | 第9号 | 公益財団法人市原市文化振興財団職員の早期退職募集に関する規程の制定について | 原案可決 |
| | | 第10号 | 公益財団法人市原市文化振興財団就業規則の一部改正について | 原案可決 |
| | | 第11号 | 公益財団法人市原市文化振興財団職員退職手当支給規程の一部改正について | 原案可決 |
| | | 第12号 | 公益財団法人市原市文化振興財団職員給与規程の一部改正について | 原案可決 |
| 第5回 | 5年12月15日 | 第13号 | 公益財団法人市原市文化振興財団育児休業及び育児短時間勤務に関する規則の一部改正について | 原案可決 |
| | | 第14号 | 公益財団法人市原市文化振興財団旅費支給規程の一部改正について | 原案可決 |
| 第5回 | 5年12月15日 | 第15号 | 公益財団法人市原市文化振興財団職員給与規程等の一部改正について | 原案可決 |
| | | 第16号 | 令和5事業年度第2回評議員会について | 原案可決 |

| | | | | |
|-----|---------|------|---------------------------------------|------|
| 第6回 | 6年3月4日 | 第17号 | 令和5事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支補正予算（第2号）について | 原案承認 |
| | | 第18号 | 令和6事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業計画について | 原案承認 |
| | | 第19号 | 令和6事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支予算について | 原案承認 |
| | | 第20号 | 役員賠償責任保険の加入について | 原案可決 |
| 第7回 | 6年3月28日 | 第21号 | 令和6事業年度第1回評議員会の開催について | 原案可決 |

※令和5事業年度第1回、第3回、第5回及び第7回理事会は、決議の省略による。

2 評議員会について

| 回数 | 開催年月日 | 提出議案 | | 経過 |
|-----|----------|------|---|------|
| 第1回 | 5年6月8日 | 第1号 | 令和4事業年度公益財団法人市原市文化振興財団事業報告について | 原案承認 |
| | | 第2号 | 令和4事業年度公益財団法人市原市文化振興財団収支決算について | 原案承認 |
| | | 第3号 | 理事の選任について | 原案可決 |
| 第2回 | 5年12月22日 | 第4号 | 公益財団法人市原市文化振興財団の役員等の報酬等及び費用弁償の支給に関する規程の一部改正について | 原案可決 |

※令和5事業年度第2回評議員会は、決議の省略による。

3 職員に関する事項

① 研修会・講習会

市民サービスの向上と職員の自己啓発、スキルアップを目的に、オンラインで開催された全国公立文化施設協会が実施する全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会に職員全員が受講したのをはじめ、各職員が各会場での研修会、講習会等を受講し、ホールの管理運営や舞台技術、文化振興や事業企画について、知識の習得やスキルアップを図りました。また、施設利用者の緊急時に対応できる救命技能を習得するため、心肺蘇生とAEDの実技講習を踏まえた普通救命講習を職員全員が受講し、緊急時における施設管理スキルの向上を図りました。

②職員数の推移

| 区分 | 令和3年度末（人） | | 令和4年度末（人） | | 令和5年度末（人） | |
|------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|
| | 一般職 | 事業年度雇用職員 | 一般職 | 事業年度雇用職員 | 一般職 | 事業年度雇用職員 |
| 7 | 1 | | 1 | | 1 | |
| 6 | 1 | | 1 | | 1 | |
| 5 | | | | | | |
| 4 | 3 | | 3 | | 3 | |
| 3 | 1 | | 1 | | 1 | |
| 2 | 3 | | 3 | | 3 | |
| 1 | 1 | | 2 | | 2 | |
| 臨時職等 | | 2 | | 2 | | 2 |
| 計 | 10 | 2 | 11 | 2 | 11 | 2 |

貸借対照表
令和6年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|---------------|-------------|-------------|--------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 114,903,285 | 103,265,373 | 11,637,912 |
| 未収金 | 43,504,820 | 46,403,499 | △ 2,898,679 |
| 前払金 | 371,361 | 177,540 | 193,821 |
| 立替金 | 82,542 | 103,607 | △ 21,065 |
| 未収消費税 | 0 | 0 | 0 |
| 流動資産合計 | 158,862,008 | 149,950,019 | 8,911,989 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 基本財産合計 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 退職給付引当資産 | 71,985,887 | 83,948,910 | △ 11,963,023 |
| 自主文化事業実施準備資金 | 30,000,000 | 20,000,000 | 10,000,000 |
| 特定資産合計 | 101,985,887 | 103,948,910 | △ 1,963,023 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 車両運搬具 | 2,023,572 | 2,023,572 | 0 |
| 什器備品 | 9,131,200 | 9,131,200 | 0 |
| 減価償却累計額 | △ 9,931,940 | △ 9,534,240 | △ 397,700 |
| 電話加入権 | 101,300 | 101,300 | 0 |
| ソフトウェア | 51,188 | 127,964 | △ 76,776 |
| 繰延税金資産 | 2,677,434 | 2,158,405 | 519,029 |
| その他固定資産合計 | 4,052,754 | 4,008,201 | 44,553 |
| 固定資産合計 | 109,038,641 | 110,957,111 | △ 1,918,470 |
| 資産合計 | 267,900,649 | 260,907,130 | 6,993,519 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 買掛金 | 89,200 | 66,000 | 23,200 |
| 未払金 | 38,820,668 | 12,406,468 | 26,414,200 |
| 前受金 | 2,779,500 | 0 | 2,779,500 |
| 預り金 | 14,516,453 | 5,982,156 | 8,534,297 |
| 未払法人税等 | 1,171,700 | 901,700 | 270,000 |
| 未払消費税等 | 2,347,600 | 3,981,600 | △ 1,634,000 |
| 流動負債合計 | 59,725,121 | 23,337,924 | 36,387,197 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | 71,985,887 | 83,948,910 | △ 11,963,023 |
| 受入保証金 | 0 | 0 | 0 |
| 固定負債合計 | 71,985,887 | 83,948,910 | △ 11,963,023 |
| 負債合計 | 131,711,008 | 107,286,834 | 24,424,174 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 指定正味財産合計 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| (うち基本財産への充当額) | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 2. 一般正味財産 | | | |
| (うち特定資産への充当額) | 133,189,641 | 150,620,296 | △ 17,430,655 |
| (うち特定資産への充当額) | 30,000,000 | 20,000,000 | 10,000,000 |
| 正味財産合計 | 136,189,641 | 153,620,296 | △ 17,430,655 |
| 負債及び正味財産合計 | 267,900,649 | 260,907,130 | 6,993,519 |

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|--------------|-------------|-------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 60 | 60 | 0 |
| 基本財産受取利息 | 60 | 60 | 0 |
| 特定資産運用益 | 1,285 | 1,284 | 1 |
| 特定資産受取利息 | 1,285 | 1,284 | 1 |
| 事業収益 | 256,441,760 | 251,709,924 | 4,731,836 |
| 施設管理事業収益 | 150,492,318 | 152,953,989 | △ 2,461,671 |
| 指定文化事業収益 | 50,807,593 | 39,092,421 | 11,715,172 |
| 自主文化事業収益 | 534,815 | 5,163,637 | △ 4,628,822 |
| 受託文化事業収益 | 1,485,000 | 1,284,200 | 200,800 |
| 施設貸出事業収益 | 50,164,100 | 50,984,667 | △ 820,567 |
| 飲食提供事業収益 | 0 | 0 | 0 |
| 受託販売事業収益 | 1,126,622 | 575,372 | 551,250 |
| 利便性向上事業収益 | 1,831,312 | 1,655,638 | 175,674 |
| 雑収益 | 796 | 33,592 | △ 32,796 |
| 雑収益 | 788 | 33,584 | △ 32,796 |
| 受取利息 | 8 | 8 | 0 |
| 経常収益計 | 256,443,901 | 251,744,860 | 4,699,041 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 271,526,050 | 263,216,373 | 8,309,677 |
| 出演料 | 48,855,869 | 40,972,038 | 7,883,831 |
| 仕入 | 668,838 | 757,548 | △ 88,710 |
| 給料手当 | 76,443,807 | 73,142,930 | 3,300,877 |
| 役員報酬 | 4,585,830 | 8,908,709 | △ 4,322,879 |
| 退職給付費用 | 10,542,180 | 4,771,636 | 5,770,544 |
| 法定福利費 | 12,972,764 | 12,909,286 | 63,478 |
| 福利厚生費 | 456,189 | 593,565 | △ 137,376 |
| 光熱水費 | 33,342,602 | 40,022,123 | △ 6,679,521 |
| 旅費交通費 | 6,839 | 26,941 | △ 20,102 |
| 消耗品費 | 3,737,075 | 4,089,077 | △ 352,002 |
| 印刷製本費 | 0 | 48,000 | △ 48,000 |
| 図書購入費 | 53,162 | 38,172 | 14,990 |
| 委託料 | 58,828,685 | 56,774,100 | 2,054,585 |
| 賃借料 | 6,845,102 | 4,671,085 | 2,174,017 |
| 燃料費 | 43,952 | 28,329 | 15,623 |
| 広告宣伝費 | 4,603,827 | 5,474,223 | △ 870,396 |
| 通信運搬費 | 1,059,677 | 1,092,782 | △ 33,105 |
| 租税公課 | 175,500 | 128,200 | 47,300 |
| 修繕費 | 3,993,106 | 4,000,000 | △ 6,894 |

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|----------------|--------------|--------------|--------------|
| 支払手数料 | 2,076,101 | 2,527,600 | △ 451,499 |
| 負担金 | 187,610 | 180,500 | 7,110 |
| 経理費 | 615,000 | 625,000 | △ 10,000 |
| 保険料 | 355,910 | 469,240 | △ 113,330 |
| 雑支出 | 601,949 | 490,813 | 111,136 |
| 減価償却費 | 474,476 | 474,476 | 0 |
| 管理費 | 1,688,941 | 1,484,148 | 204,793 |
| 給料手当 | 772,145 | 738,802 | 33,343 |
| 役員報酬 | 379,309 | 323,975 | 55,334 |
| 退職給付費用 | 106,486 | 48,198 | 58,288 |
| 法定福利費 | 131,030 | 130,390 | 640 |
| 福利厚生費 | 4,606 | 5,998 | △ 1,392 |
| 旅費交通費 | 20,878 | 14,892 | 5,986 |
| 修繕費 | 60,918 | 19,302 | 41,616 |
| 印刷製本費 | 100,800 | 105,000 | △ 4,200 |
| 交際費 | 0 | 10,000 | △ 10,000 |
| 消耗品費 | 7,500 | 13,014 | △ 5,514 |
| 広告宣伝費 | 0 | 0 | 0 |
| 研修費 | 0 | 0 | 0 |
| 保険料 | 70,000 | 70,000 | 0 |
| 雑支出 | 35,269 | 4,577 | 30,692 |
| 経常費用計 | 273,214,991 | 264,700,521 | 8,514,470 |
| 当期経常増減額 | △ 16,771,090 | △ 12,955,661 | △ 3,815,429 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 雑損失 | 6,894 | 2,000 | 4,894 |
| 経常外費用計 | 6,894 | 2,000 | 4,894 |
| 当期経常外増減額 | △ 6,894 | △ 2,000 | △ 4,894 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 16,777,984 | △ 12,957,661 | △ 3,820,323 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,171,700 | 901,700 | 270,000 |
| 法人税等調整額 | △ 519,029 | △ 250,978 | △ 268,051 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 17,430,655 | △ 13,608,383 | △ 3,822,272 |
| 一般正味財産期首残高 | 150,620,296 | 164,228,679 | △ 13,608,383 |
| 一般正味財産期末残高 | 133,189,641 | 150,620,296 | △ 17,430,655 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 136,189,641 | 153,620,296 | △ 17,430,655 |

正味財産増減計算内訳書

令和5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | | 収益事業等会計 | | | | | 法人会計 | 合計 |
|--------------|--------------------|--------------------|----------|------------------|-------------------|----------|-------------------|--------------|--------------------|
| | 公1 | 小計 | 収1 | 収2 | 他1 | 共通 | 小計 | | |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | | | |
| 基本財産運用益 | 60 | 60 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 |
| 基本財産利息収益 | 60 | 60 | | | | | 0 | | 60 |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,285 | 1,285 |
| 特定資産利息収益 | | 0 | | | | | 0 | 1,285 | 1,285 |
| 事業収益 | 203,319,726 | 203,319,726 | 0 | 2,957,934 | 50,164,100 | 0 | 53,122,034 | 0 | 256,441,760 |
| 施設管理事業収益 | 150,492,318 | 150,492,318 | | | | | 0 | | 150,492,318 |
| 指定文化事業収益 | 50,807,593 | 50,807,593 | | | | | 0 | | 50,807,593 |
| 自主文化事業収益 | 534,815 | 534,815 | | | | | 0 | | 534,815 |
| 受託文化事業収益 | 1,485,000 | 1,485,000 | | | | | | | 1,485,000 |
| 施設貸出事業収益 | | 0 | | | 50,164,100 | | 50,164,100 | | 50,164,100 |
| 飲食提供事業収益 | | 0 | 0 | | | | 0 | | 0 |
| 受託販売事業収益 | | 0 | | 1,126,622 | | | 1,126,622 | | 1,126,622 |
| 利便性向上事業収益 | | 0 | | 1,831,312 | | | 1,831,312 | | 1,831,312 |
| 雑収益 | 700 | 700 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 96 | 796 |
| 雑収益 | 700 | 700 | | | | 0 | 0 | 88 | 788 |
| 受取利息 | | 0 | 0 | | | | 0 | 8 | 8 |
| 経常収益計 | 203,320,486 | 203,320,486 | 0 | 2,957,934 | 50,164,100 | 0 | 53,122,034 | 1,381 | 256,443,901 |
| (2) 経常費用 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 223,989,467 | 223,989,467 | 0 | 2,473,371 | 45,063,212 | 0 | 47,536,583 | | 271,526,050 |
| 出演料 | 48,855,869 | 48,855,869 | | | | | 0 | | 48,855,869 |
| 仕入 | 0 | 0 | 0 | 668,838 | | | 668,838 | | 668,838 |
| 給料手当 | 61,000,615 | 61,000,615 | 0 | 772,145 | 14,671,047 | | 15,443,192 | | 76,443,807 |
| 役員報酬 | 3,659,402 | 3,659,402 | 0 | 46,309 | 880,119 | | 926,428 | | 4,585,830 |
| 退職給付費用 | 8,412,448 | 8,412,448 | 0 | 106,486 | 2,023,246 | | 2,129,732 | | 10,542,180 |
| 法定福利費 | 10,352,019 | 10,352,019 | 0 | 131,030 | 2,489,715 | | 2,620,745 | | 12,972,764 |
| 福利厚生費 | 364,035 | 364,035 | 0 | 4,606 | 87,548 | | 92,154 | | 456,189 |
| 光熱水費 | 25,006,954 | 25,006,954 | | | 8,335,648 | | 8,335,648 | | 33,342,602 |

| | | | | | | | | | |
|--------------|--------------------|--------------------|----------|------------------|-------------------|----------|-------------------|------------------|--------------------|
| 旅費交通費 | 6,839 | 6,839 | 0 | | | | 0 | 6,839 | |
| 消耗品費 | 3,055,323 | 3,055,323 | 0 | | 681,752 | | 681,752 | 3,737,075 | |
| 印刷製本費 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | 0 | 0 | |
| 図書購入費 | 37,545 | 37,545 | | | 15,617 | | 15,617 | 53,162 | |
| 委託料 | 44,478,808 | 44,478,808 | 0 | 357,000 | 13,992,877 | | 14,349,877 | 58,828,685 | |
| 賃借料 | 6,615,542 | 6,615,542 | 0 | 0 | 229,560 | | 229,560 | 6,845,102 | |
| 燃料費 | 32,993 | 32,993 | | | 10,959 | | 10,959 | 43,952 | |
| 広告宣伝費 | 4,603,827 | 4,603,827 | 0 | | 0 | | 0 | 4,603,827 | |
| 通信運搬費 | 893,811 | 893,811 | 0 | | 165,866 | | 165,866 | 1,059,677 | |
| 租税公課 | 143,325 | 143,325 | 0 | 600 | 31,575 | | 32,175 | 175,500 | |
| 修繕費 | 2,994,831 | 2,994,831 | | | 998,275 | | 998,275 | 3,993,106 | |
| 支払手数料 | 1,557,187 | 1,557,187 | | 378,330 | 140,584 | | 518,914 | 2,076,101 | |
| 負担金 | 138,830 | 138,830 | 0 | 1,877 | 46,903 | | 48,780 | 187,610 | |
| 經理費 | 455,100 | 455,100 | 0 | 6,150 | 153,750 | | 159,900 | 615,000 | |
| 保険料 | 266,933 | 266,933 | | | 88,977 | | 88,977 | 355,910 | |
| 雑支出 | 601,949 | 601,949 | | | | | 0 | 601,949 | |
| 減価償却費 | 455,282 | 455,282 | | | 19,194 | | 19,194 | 474,476 | |
| 管理費 | | | | | | | 1,688,941 | 1,688,941 | |
| 給料手当 | | | | | | | 772,145 | 772,145 | |
| 役員報酬 | | | | | | | 379,309 | 379,309 | |
| 退職給付費用 | | | | | | | 106,486 | 106,486 | |
| 法定福利費 | | | | | | | 131,030 | 131,030 | |
| 福利厚生費 | | | | | | | 4,606 | 4,606 | |
| 旅費交通費 | | | | | | | 20,878 | 20,878 | |
| 修繕費 | | | | | | | 60,918 | 60,918 | |
| 印刷製本費 | | | | | | | 100,800 | 100,800 | |
| 交際費 | | | | | | | 0 | 0 | |
| 消耗品費 | | | | | | | 7,500 | 7,500 | |
| 広告宣伝費 | | | | | | | 0 | 0 | |
| 研修費 | | | | | | | 0 | 0 | |
| 保険料 | | | | | | | 70,000 | 70,000 | |
| 雑支出 | | | | | | | 35,269 | 35,269 | |
| 経常費用計 | 223,989,467 | 223,989,467 | 0 | 2,473,371 | 45,063,212 | 0 | 47,536,583 | 1,688,941 | 273,214,991 |

| | | | | | | | | | |
|----------------|--------------|--------------|------------|------------|-------------|--------------|-------------|--------------|--------------|
| 当期経常増減額 | △ 20,668,981 | △ 20,668,981 | 0 | 484,563 | 5,100,888 | 0 | 5,585,451 | △ 1,687,560 | △ 16,771,090 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | | | | | | |
| (1) 経常外収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | 5,171 | 5,171 | 0 | 0 | 1,723 | 0 | 1,723 | 0 | 6,894 |
| 雑損失 | 5,171 | 5,171 | 0 | 0 | 1,723 | 0 | 1,723 | 0 | 6,894 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | △ 5,171 | △ 5,171 | 0 | 0 | △ 1,723 | 0 | △ 1,723 | 0 | △ 6,894 |
| 他会計振替額 | 2,644,884 | 2,644,884 | 0 | △ 234,590 | △ 2,410,294 | 0 | △ 2,644,884 | 0 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | △ 18,029,268 | △ 18,029,268 | 0 | 249,973 | 2,688,871 | 0 | 2,938,844 | △ 1,687,560 | △ 16,777,984 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 0 | | | | 1,171,700 | 1,171,700 | | 1,171,700 |
| 法人税等調整額 | | 0 | | | | △ 519,029 | △ 519,029 | | △ 519,029 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 18,029,268 | △ 18,029,268 | 0 | 249,973 | 2,688,871 | △ 652,671 | 2,286,173 | △ 1,687,560 | △ 17,430,655 |
| 一般正味財産期首残高 | 128,475,235 | 128,475,235 | 40,393,718 | 12,301,545 | 73,862,304 | △ 72,183,101 | 54,374,466 | △ 32,229,405 | 150,620,296 |
| 一般正味財産期末残高 | 110,445,967 | 110,445,967 | 40,393,718 | 12,551,518 | 76,551,175 | △ 72,835,772 | 56,660,639 | △ 33,916,965 | 133,189,641 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | | | | | |
| 指定正味財産期首残高 | 3,000,000 | 3,000,000 | | | | | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 指定正味財産期末残高 | 3,000,000 | 3,000,000 | | | | | 0 | 0 | 3,000,000 |
| III 正味財産期末残高 | 113,445,967 | 113,445,967 | 40,393,718 | 12,551,518 | 76,551,175 | △ 72,835,772 | 56,660,639 | △ 33,916,965 | 136,189,641 |

※事業区分について

公益目的事業（公1）…芸術文化、生涯学習及びコミュニティの振興に関する事業

収益事業等（収1）…宴会室における飲食提供事業

収益事業等（収2）…その他公益目的事業の推進に資する事業（チケット受託販売事業、施設利用者の利便性向上のための事業）

収益事業等（他1）…市原市から指定された施設の管理運営事業（公益目的以外の施設貸出事業）

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっている。

ソフトウェア 定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 自己都合退職による期末退職給与の要支給額100%に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理 税抜き方式によっている。

(4) 税効果会計の適用 法人税等の金額を合理的に期間対応させ、より適正な正味財産増減額を計上するため税効果会計を適用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------------|-------------|------------|------------|-------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 小 計 | 3,000,000 | 0 | 0 | 3,000,000 |
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 83,948,910 | 10,648,666 | 22,611,689 | 71,985,887 |
| 自主文化事業実施準備資金 | 20,000,000 | 10,000,000 | 0 | 30,000,000 |
| 小 計 | 103,948,910 | 20,648,666 | 22,611,689 | 101,985,887 |
| 合 計 | 106,948,910 | 20,648,666 | 22,611,689 | 104,985,887 |

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債の対応する額) |
|--------------|-------------|------------------|------------------|--------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | — |
| 小 計 | 3,000,000 | 3,000,000 | 0 | — |
| 特定資産 | | | | |
| 退職給付引当資産 | 71,985,887 | 0 | 0 | 71,985,887 |
| 自主文化事業実施準備資金 | 30,000,000 | 0 | 30,000,000 | 0 |
| 小 計 | 101,985,887 | 0 | 30,000,000 | 71,985,887 |
| 合 計 | 104,985,887 | 3,000,000 | 30,000,000 | 71,985,887 |

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法による減価償却を行っているもの）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科 目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|------------------|-----------|-----------|--------|
| ソフトウェア（公益法人会計DX） | 383,884 | 332,696 | 51,188 |
| ソフトウェア（給与DX） | 201,883 | 201,883 | 0 |
| ソフトウェア（固定資産DX） | 152,533 | 152,533 | 0 |
| ソフトウェア（調定用ソフト） | 936,000 | 936,000 | 0 |
| | | | |
| 合 計 | 1,674,300 | 1,623,112 | 51,188 |

5 引当金の明細

(単位：円)

| 科目 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | | 当期末残高 |
|---------|------------|------------|------------|-----|------------|
| | | | 目的使用 | その他 | |
| 退職給付引当金 | 83,948,910 | 10,648,666 | 22,611,689 | 0 | 71,985,887 |

6 税効果会計関係

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 一時差異名 | 前期末残高 | 当期末残高 | 増減額 |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 未払事業税 | 41,265 | 58,464 | 17,199 |
| 退職給与引当金 | 2,117,140 | 2,618,970 | 501,830 |
| 合 計 | 2,158,405 | 2,677,434 | 519,029 |

7 関連当事者との取引

該当事項はありません。

8 重要な後発事象

該当事項はありません。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記 2、3 に記載をしているので、内容の記載を省略している。

2 引当金の明細

財務諸表に対する注記 5 に記載をしているので、内容の記載を省略している。

財 産 目 録
令和6年3月31日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|--------------------|---------------|--------------------------------|--------------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | | | |
| 現金 | 手元保管 | 運転資金 | 865,285 |
| 普通預金 | 千葉銀行 市原市役所出張所 | 運転資金、指定管理料 | 60,470,123 |
| | 千葉銀行 市原市役所出張所 | 運転資金、自主財源 | 51,747,457 |
| | 千葉興業銀行 五井支店 | " | 940,120 |
| | 京葉銀行 国分寺台支店 | " | 459,236 |
| | 千葉信用金庫 五井支店 | " | 155,888 |
| | 館山信用金庫 若宮支店 | " | 132,521 |
| | みずほ銀行 五井支店 | " | 1,821 |
| | 市原市農業協同組合 本店 | " | 130,834 |
| 未収金 | | 2・3月分指定管理料等 | 43,504,820 |
| 前払金 | | | 371,361 |
| 立替金 | | | 82,542 |
| 未収消費税 | | | 0 |
| 流動資産合計 | | | 158,862,008 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 | みずほ銀行五井支店 | 公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 | 3,000,000 |
| 基本財産合計 | | | 3,000,000 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 退職給付引当資産 | | | 71,985,887 |
| 普通預金 | 千葉銀行 市原市役所出張所 | 職員の退職手当支払準備 | 7,599,738 |
| 定期預金 | みずほ銀行 五井支店 | " | 7,000,000 |
| | 千葉銀行 市原市役所出張所 | " | 10,000,000 |
| | 千葉興業銀行 五井支店 | " | 10,000,000 |
| | 京葉銀行 国分寺台支店 | " | 10,000,000 |
| | 千葉信用金庫 五井支店 | " | 7,386,149 |
| | 館山信用金庫 若宮支店 | " | 10,000,000 |
| | 市原市農業協同組合 本店 | " | 10,000,000 |
| 自主文化事業実施準備資金 | | 将来の自主文化事業財源として使用 | 30,000,000 |
| 普通預金 | 千葉銀行 市原市役所出張所 | | 30,000,000 |
| 特定資産合計 | | | 101,985,887 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 車両運搬具 | | 公用車 | 2,023,572 |
| 什器備品 | | アウトリーチ機材等 | 9,131,200 |
| 減価償却累計額 | | | △ 9,931,940 |
| 電話加入権 | | | 101,300 |
| ソフトウェア | | 会計システム等 | 51,188 |
| 繰延税金資産 | | 税効果会計分 | 2,677,434 |
| その他固定資産合計 | | | 4,052,754 |
| 固定資産合計 | | | 109,038,641 |
| 資産合計 | | | 267,900,649 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 買掛金 | | 3月分仕入 | 89,200 |
| 未払金 | | 文化事業費等 | 38,820,668 |
| 前受金 | | | 2,779,500 |
| 預り金 | | 払戻チケット等 | 14,516,453 |
| 未払消費税等 | | | 2,347,600 |
| 未払法人税等 | | | 1,171,700 |
| 流動負債合計 | | | 59,725,121 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | | 職員の退職手当支払準備 | 71,985,887 |
| 固定負債合計 | | | 71,985,887 |
| 負債合計 | | | 131,711,008 |
| 正味財産 | | | 136,189,641 |